



おかあさんたちが園児に七夕のうたを披露(大住幼稚園:七夕会)



キラフェスティバルでゆるキャラ大集合

将来見こし友好都市提携条例制定

培良中学校体育館耐震工事へ

平成24年第2回定例会は、6月7日に開会し、23日間の会期で6月29日に閉会しました。初日には、市長から条例案や人事案などが提案され、条例案などの議案は、各常任委員会に付託、審査することとなりました。また、人事案と専決承認案のそれぞれ3件はすべて即決することとし、同意・承認しました。一般質問では、16人の議員が発壇し、市政運営についてただしました。最終日には、付託していた市長提案の8議案をすべて可決しました。また、議員から4件の意見書案が提出され、そのうち2件を可決し、2件を否決しました。可決した意見書は、関係行政庁へ送付しました。

条例案等 8議案を上程

定例会初日には、市長から、現在、他都市と友好都市提携は行っていませんが、将来、友好都市として提携する際の手続きを、あらかじめ定めるものとして「友好都市提携に係る手続に関する条例の制定」や、これまで外国人住民は、住民基本台帳(住民票)に記載されていませんでしたが、日本人と同様に住民票に載ることになるための「外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定」、そして、年金所得のみの方が、寡婦(寡夫)控除を受けようとする場合、申告書の提出を不要とすることなどを盛り込んだ「税条例の一部改正」、また、電柱の地中化を行う際に、地上に設ける施設を徴収対象として追加する「道路占用料徴収条例の一部改正」などの5件の条例案と、三山木地区特定土地区画整理事業等の市道の付け替え等に伴う「道路線の認定、廃止」案が提案され、これらの審査を所管する総務、建設経済の各常任委員会

に付託しました。

そして、4日目に追加して提案された「平成23年度繰越明許培良中学校屋内体育館耐震補強等工事請負契約案は、文教福祉常任委員会に付託し、審査することしました。

また、地方税法等の一部改正が平成24年3月31日に公布されたことに伴う「税条例の一部改正」や「都市計画税条例の一部改正」の条例案と、平成23年度の収入がマイナスとなったことから、平成24年度の財源から繰り上げて充当することとなった「平成24年度介護保険特別会計補正予算(第1号)」について、専決承認案が提出され、すべて承認しました。

なお、総務、文教福祉、建設経済の各常任委員会では、所管する事務調査を行いました。

16議員が 一般質問

2日目から4日目は、16人の議員が発壇し、ひっ迫する電力供給への対応や、亀岡市で起きた通学途中の事故に関連した通学路の安全対策についての本市の対応など、多岐にわたって一般質問を行いました。

市長提出議案 すべて可決

最終日には、各常任委員会に付託していた議案

人 同 事 意 案

定例会初日には、市長から人事案3件が提案されました。

5月31日付けで退任された副市長の後任として、鞍掛孝(くらかけたかし)氏(64)＝奈良市＝の推薦に同意しました。任期は6月8日から4年間です。また、自治功勞者の推薦に2件が提案され、ともに同意しました。

同意した自治功勞者は、河村裕行(かわむらひろゆき)さん(54)＝花住坂二丁目＝と、吉川和広

の審査結果に対し、各常任委員長から報告を受け、そのうち総務常任委員会に付託していた議案の審査結果に対する討論では、日本共産党京田辺市議会議員団から「外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定」に対し、反対の討論がありました。採決の結果、原案のとおり可決しました。また、他のすべての議案も原案のとおり可決しました。

4意見書案は 2可決2否決

最終日には、議員から、4件の意見書案が提出されました。そのうち、「老朽化した社会資本への公共投資による社会基盤再構築を求める意見書」案は採決の結果賛成多数で可決しました。そして、「大飯原発3・4号機再稼働に抗議し、撤回を求める意見書」案では、賛成が10、反対が10の同数となったため、議長裁決により、可決としました。次に、「国の出先機関改革に関する意見書」案は、採決の結果、賛成少数で否決しました。そして「危険な米軍輸送機オスプレイ配備計画の撤回を求める意見書」案においても、賛成反対が同数となったため、議長裁決により、否決としました。なお、可決した意見書は、国の関係行政庁へ送付しました。

(7面に掲載)

紙面のご案内

- 2面 常任委員会の審査報告
- 3面 一般質問
議会日誌、用語の解説
- 4面 一般質問
- 5面 一般質問
- 6面 一般質問
- 7面 一般質問
意見書、管外行政視察報告
- 8面 議決結果、シーズンスケッチ
9月定例会の予定、あとがき等